

徴収実務のノウハウをディスカッション形式でわかりやすく解説!

# 地方税務職員 のための 租税徴収の技術

～入門から応用まで

小林 能彦 / 編著

A5判・定価(本体5,300円+税)送料350円

※送料は平成26年10月時点の料金です。

〈事例サンプル〉

大激論・詐害行為取消権／

超過公売はいけません!／

これが集合譲渡担保?／

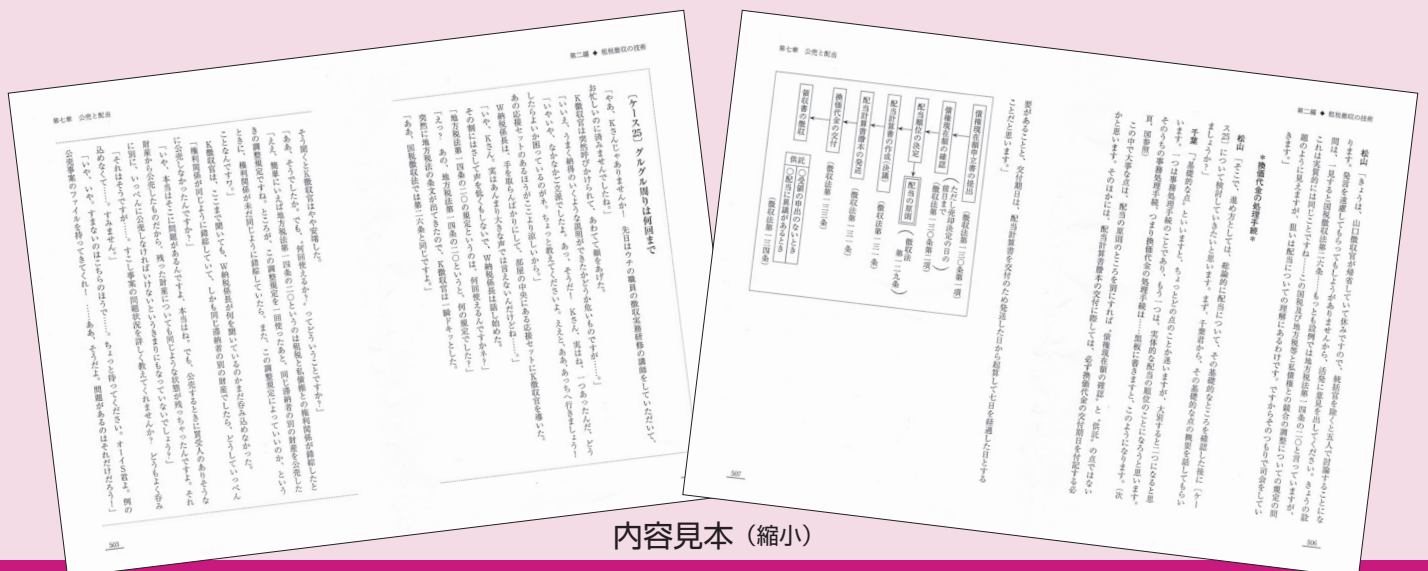
第二次納税義務賦課後の猶予／

滞納整理停止の理念／

新役員さんは銀行の人

ほか

- 国税徴収官として、徴収実務に携わってきた経験とノウハウがこの一冊に凝縮されており、徴収の基本を押さえることができる
- 具体的事案を解決へと導く詳細な討論により、徴収の実践力や応用力を鍛えることができる



内容見本(縮小)

ぎょうせい

# 目次

はしがき

## 第1編 滞納整理と滞納処分

### 第1章 滞納整理の進め方

#### 第1節 滞納整理の実情

「租税徴収の技術」とは

滞納とは

滞納処分とは

滞納整理とは

滞納整理の実情

#### 第2節 滞納処分のあらまし

滞納処分の前段階

滞納処分の三つの流れ

#### 第3節 滞納処分のツール

三つのツール

搜索の権限

説得の技術

債権回収知識

#### 第4節 滞納処分の進め方

戦略と戦術

段階的進展

まず滞納者情報の整理

滞納者への接触と財産調査の先後

進むべき方向の見極め

まとめ

### 第2章 租税徴収の一般的技法と特殊な技法

#### 第1節 概説

1 歴史の寸描

2 民間の債権回収マニュアルとは異なる技術

3 一般的技法と特殊な技法の区別

4 一般的技法の展開

(1) 差押本線上にある場合

(2) 猶予本線上にある場合

(3) 債務者拡張本線上にある場合

5 特殊な技法の展開

#### 第2節 一般的技法による場合に注意すべきこと

##### 1 差押本線の場合

(1) 遂順しないことが必要

(2) 差押財産の実地確認

##### 2 猶予本線の場合

(1) 滞納者の納付意思の尊重

(2) 滞納者が担当者の所属所を訪問してきたとき

(3) 担保についての弾力的な対応

(4) 「説得の技術」の必要性

##### 3 債務者拡張本線

#### 第3節 特殊な技法による場合に注意すべきこと

##### 1 なぜ「特殊」なのか

2 精度の高い調査

3 搜索の権限

4 事実認定

5 特殊な技法の活用例

(1) 法人格否認の法理を適用した事例

(2) 倒産事案

(3) 搜索・動産差押えの実際

(4) 他人名義預金差押例

## 第2編 租税徴収の技術

宮崎統括官のひとこと

参加職員の架空プロフィール

### 第1章 滞納整理に着手します！

〔ケース1〕返戻された督促状

〔ケース2〕強硬な猶予希望者

〔ケース3〕効果的な財産調査のノウハウはありますか？

〔ケース4〕持ち去られた差押物件

### 第2章 財産調査のヒント

〔ケース5〕登記だけでは安心できない！

〔ケース6〕大事な情報はさりげなく聞き出す

〔ケース7〕風評は大事な情報

〔ケース8〕奥様の不動産収入

〔ケース9〕財産の増減を語る貸借対照表

### 第3章 不表現財産の差押え

〔ケース10〕中身は知らない貸金庫！

〔ケース11〕あれ、遺産ではない資料があったの？

〔ケース12〕新役員さんは銀行の人

〔ケース13〕これが集合譲渡担保？

### 第4章 猶予処理も大事な滞納整理

〔ケース14〕即納と分納の谷間

〔ケース15〕高額滞納事案の猶予

〔ケース16〕第二次納税義務課税後の猶予

〔ケース17〕滞納処分停止の理念

### 第5章 「今日は短答式試験だっ！」

——出題と解説——

### 第6章 処理困難な事案への対処

〔ケース18〕大激論・許害行為取消権

〔ケース19〕倒産事案の処理の視点

〔ケース20〕私的整理への招待

〔ケース21〕滞納税金ある限り、

〔ケース22〕会社解散、後の追及

### 第7章 公売と配当

〔ケース23〕公売の実施と中止の判断

〔ケース24〕超過公売はいけません！

〔ケース25〕グルグル周りは何回まで

〔ケース26〕戻ってきた公売通知書

### 終章 より一層のデジタル化を

## 著者略歴

### 小林 能彦 (こばやし・よしひこ)

1942年生まれ。「能彦」はペンネームであるが、本名(武廣)同様に利用している。職業は税理士。

2013年1月、癌宣告(ステージ4・手術不可)を受けたが、心機一転、本名を遺すことを諦めてペンネームを残し、自分史を含め数冊を著してから逝こうと決意。(2014年3月逝去。)

元税務署長、東京国税局特別整理総括第一課長、税務大学校研究部教授、国税庁徴収課長補佐等歴任。

退官後は東京都目黒区監査委員、東京国際大学大学院非常勤講師、東京税理士会副会長、日本税理士会連合会常務理事等歴任。

(主要著書等)

『国税・地方税 租税徴収の技術—入門と応用—』、『国税徴収法基本通達逐条解説』(共著)、『問答式滞納整理の手引き』(共著)ほか

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール (通話料無料)

電話受付時間：平日9時から17時

TEL：0120-953-431

FAX：0120-953-495

Web

サイト

URL：http://gyosei.jp

キリトリ線

申込書

## 地方税務職員のための租税徴収の技術 ~入門から応用まで

部

A5判・定価(本体5,300円+税)送料350円 コード 5108057-00-000 租税徴収の技術

◎上記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

御住所 (〒 — )

(社費・公費・私費)

フリガナ

御氏名

Ⓜ

TEL

e-mail

@

※送料は平成26年10月時点の料金です。

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。

●取扱者



株式会社 ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 104-0061

本部 東京都江東区新木場1-18-11 136-8575

TEL：0120-953-431/FAX：0120-953-495

URL：http://gyosei.jp